

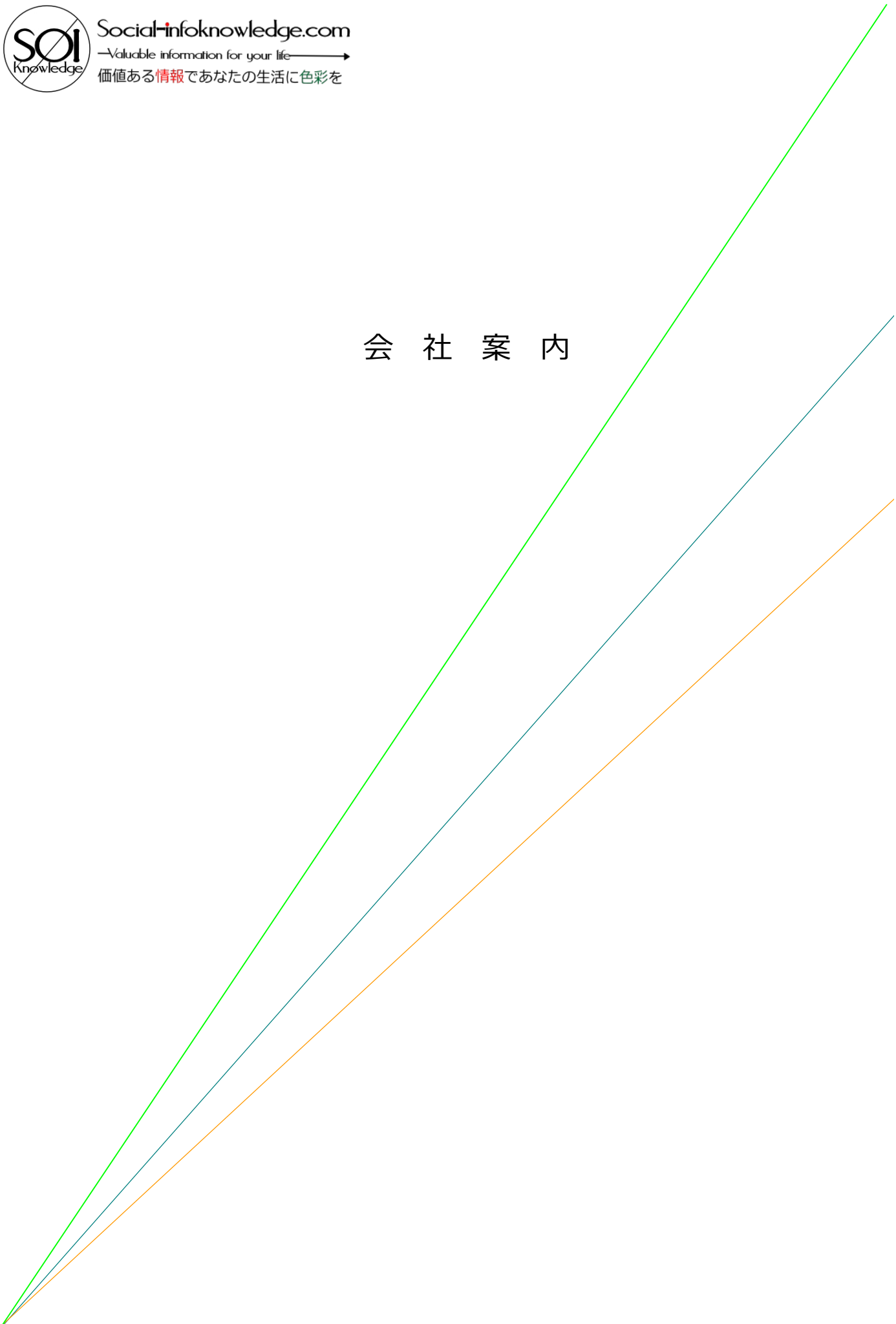


Social-infoknowledge.com

→Valuable information for your life→

価値ある情報であなたの生活に色彩を

会 社 案 内



## － 会社案内 －

ソーシャル・インフォナレッジは市場調査及び各種マーケティングリサーチ業務、店舗運営改善に向けたセールスプログラムの開発、セールスプロモーションの企画及びイベント企画、量販店向け・メーカー向けのマーケティング請負業務を中心に事業展開を図るベンチャー企業です。

その他、中小企業・個人事業を対象に事業支援、事業設立支援、インターネットコンテンツの企画・制作等の事業に取り組み、経営者様・個人事業主様と「共に歩む」ことをモットーとして事業展開を図って参ります。

「ソーシャル・インフォナレッジ」は「Social」社会基盤（ソーシャルメディア、ワーキンググループ）に「knowledge」ビジネスノウハウと「Information」情報を活用したビジネスモデル・戦略を設定していきながら新たなビジネスへの参入を図って参ります。

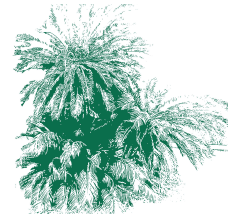
「価値ある情報であなたの生活に色彩を」お届け致します。

### Corporate profile

名称	合同会社ソーシャル・インフォナレッジ	ホームページ	<a href="http://social-infoknowledge.com">http://social-infoknowledge.com</a>
代表	池田 貴光	連絡先	090-9334-7134
所在地	栃木県小山市大字下泉478番地1	e-mail	weblogmaster@fairstyle.net

### Corporate history

- 2013年11月13日 合同会社ソーシャル・インフォナレッジ 設立
- 2013年10月20日 合同会社ソーシャル・インフォナレッジ ホームページ設立
- 2013年10月18日 合同会社ソーシャル・インフォナレッジ 設立企画立案

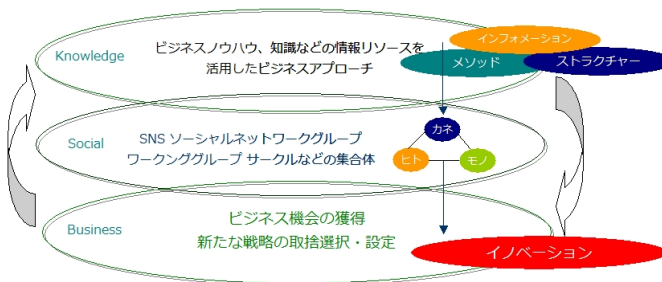


### Corporate Activities

- ▶ 市場調査及び各種マーケティングリサーチ業務
- ▶ イベント、セールスプロモーションの企画、制作及び運営
- ▶ 新規事業に関する企画、立案及びそれらの支援
- ▶ インターネットのコンテンツの企画、制作及び運営
- ▶ インターネットによる各種情報提供サービス
- ▶ 電子商取引による商品の販売
- ▶ 商品の販売及び卸売業
- ▶ 上記各号に付帯する一切の業務

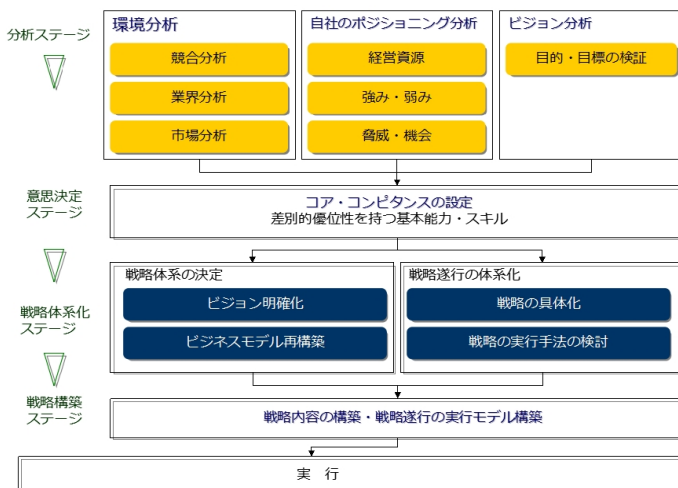
### Corporate Vision

「Social」社会基盤に「knowledge」ビジネスノウハウと「Information」情報を活用したビジネスモデル・戦略を策定していきながら新たなビジネスに挑むことがソーシャル・インフォナレッジの名前の由来です。



- ▶ 長期的な事業プランの設定と実行
- ▶ 安定したビジネス基盤構築と高利益の確保
- ▶ 社会的信用の獲得と利益獲得
- ▶ ビジネス成功に向けた活動による社会貢献とソーシャルネットワーク・ビジネスネットワーク構築
- ▶ 経験・知識・ノウハウを活かしたビジネスプランを構築し、特化したビジネス戦略の構築

### Business Scheme



- ▶ 長期的な事業継続を目指したプラン設計と基本的なPDCAの実施によって事業基盤の拡大を目指していきます。
- ▶ ビジネススキームには環境分析の分析ステージに重きを置き、弊社コアコンピタンスを中心に常に戦略設定とビジネスモデル・職務遂行の実行モデルの改善を行うスパイラルアプローチスキーム構築を目指します。

▶ 業界/部門に特化したセールスプロモーション業務

新製品のご案内、展示交渉も含めたセールスプロモーションを行います。展示状況や訴求状況、配置分析を分析ツールを活用して特定商品の売り上げ向上に繋がる分析を行い訴求検討・強化を行うセールスプロモーションを行います。

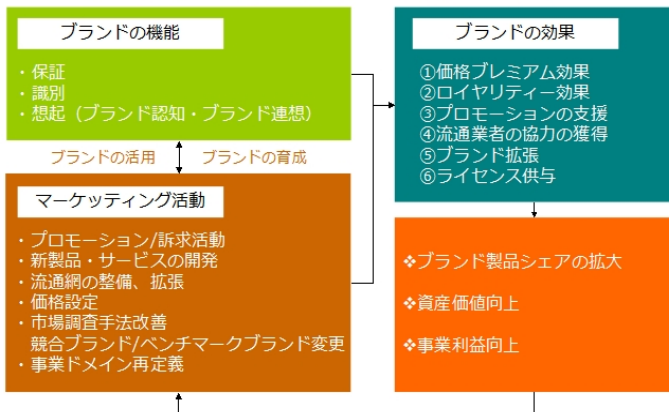
▶ マーケティング請負業務

他店との差別化を図る店舗を目指し、専用ツールを用いて店舗の特徴、顧客へのサービスの見える化を目指したマーケティングを目指します。店舗の優位性を明確にすることで他店との差別化を図り、更に今後の店舗運営効率化に繋がる改善案をリスト化して最終的にはサービスの見える化を作り出すことで利益獲得に繋がります。

▶ ブランド・マネジメント業務

ブランドマネジメントによってそのブランドを育成することは企業のブランド資産価値向上と事業収益を向上させることに繋がります。ブランドマネジメントはブランドの活用と育成という2つの局面で渡り合うプロセスがあり、ブランド価値経営を推進するにはブランドを基軸とした企業の評価、組織、成長の枠組みを活用することが必要です。ブランドマネジメントを行うことで次のような効果・事業収益を得ることができます。

ブランド・マネジメントの基本プロセス



1. 事業利益、資産価値向上

優れたブランドは事業の収益性や成長性を高め、ブランドを育成することは企業の資産価値向上に繋がります。

2. 事業成長

優れたブランドは事業の収益性や成長性を高めます。

3. 製品・サービス選択の理由

ブランドは製品・サービスと顧客との絆を強める役割があり買い手が自社の「製品・サービス」を選択する理由を構成します。

4. プロモーション効果

ブランドを育成することは流通業者に対する交渉力を高めるプロモーション活動の推進に繋がります。その他、人材採用や資材調達就容易に進められます。

5. 事業拡張としてのブランド拡張・ライセンス供与

事業拡張としてのブランド拡張・ライセンス供与が可能となります。ブランド拡張とは新たな製品・サービスを開発したり販売する際に自社の既存の製品ブランドを使用すること、ライセンス供与とは自社のブランドを他社に許可をして使用することを可能とします。それによりロイヤリティが得られます。

▶ 店舗運営改善に向けたセールスプログラム開発

「店舗販売戦略立案支援」「重点強化目標・課題の抽出」「エリア・マーケティング戦略立案(Sales strategy Research supportのみ)」を行い店舗運営の意思決定支援及び店舗運営改善に向けたプログラムの開発を行っております。

- 【販売戦略方針】【重点強化課題・目標】【エリア・マーケティング戦略立案支援】決定支援プログラムSales strategy Research supportグループ調査版 開発・販売
- 【販売戦略方針】【重点強化課題・目標】決定支援プログラムSales strategy Planning support開発・販売

▶ 他社とのアライアンスによる業務請負・製品販売業務

▶ イベント請負業務

▶ ビジネス業務効率化推進業務

▶ 電子商取引による商品販売

「価値ある情報でああなたの生活に色彩を」

【Sales strategy Research supportメニュー画面】

